

第12表 社会福祉施設数・収容者数

本表は生活保護法、児童保護法等によるもので各年とも12月末現在のものであるが、児童相談所は12月中の受付件数である。

区分	昭和36年		昭和37年					
	施設数	収容人員	施設数			収容人員		
			総数	大阪府が監督するもの	大阪市が監督するもの	総数	大阪府が監督するもの	大阪市が監督するもの
総数	522	-	524	329	195	-	-	-
養老施設	25	2 401	27	22	5	2 604	2 047	557
救護施設	5	284	6	5	1	406	367	39
更生施設	12	1 385	9	1	8	1 085	200	885
宿所提供施設	7	793	6	1	5	707	0	707
授産施設	2	6	2	1	1	30	30	0
医療保護施設	19	1 997	19	13	6	1 997	1 124	873
婦人保護施設	5	186	5	4	1	174	143	31
乳児施設	6	189	6	3	3	210	49	161
精神薄弱児施設	41	3 319	42	30	12	3 251	792	2 459
精神薄弱児通園施設	8	399	8	5	3	437	162	275
精神薄弱児通園施設	1	51	1	1	0	47	29	18
教護施設	2	319	2	1	1	334	115	219
肢体不自由児施設	1	97	1	1	0	97	39	58
育るうゑ児施設	1	37	1	0	1	20	9	11
ろうゑ児施設	1	33	1	0	1	26	1	25
児童厚生施設	27	-	28	21	7	-	-	-
助産施設	8	-	7	4	3	-	-	0
母子寮	27 501世帯	1 480	25	19	6	460世帯	1 366	234世帯
保児育相談所	312	20 085	315	187	128	20 610	12 778	7 832
児童相談所	7	867	7	6	1	997	448	549
身体障害者施設	3	122	3	2	1	93	80	13
精神薄弱者援護施設	1	19	1	1	-	20	70	-
結核回復者後援施設	1	65	2	1	1	92	80	12

資料 大阪府民生部社会課、児童課、福祉防災課。大阪市民生局庶務課。

第13表 結婚あつせん状況

本表は「厚生省報告例」にもとづいて作成された各年度中のものである。

年次	相談件数			申込件数			照会組数 (見合)	成立組数
	総数	男	女	総数	男	女		
昭和33年度	18 680	7 871	10 809	2 506	914	1 592	1 544	162
34	18 087	7 090	9 997	2 490	997	1 493	1 451	186
35	16 486	7 050	9 436	3 570	936	1 634	1 262	380
36	16 596	7 557	9 039	2 709	1 096	1 613	2 312	372
昭和37年度	20 589	9 302	11 287	3 255	1 308	1 947	1 156	232

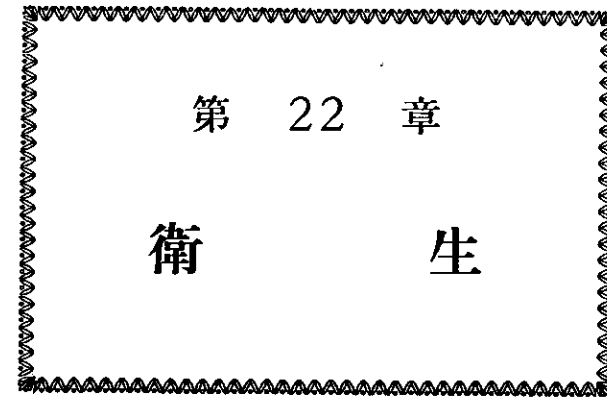
資料 大阪府立結婚相談所。

第14表 共同募金額・配分額

各年とも募金額には前年度配分不要繰越金・配分額には経費充当額、次年度運動準備金、繰越分配金が加えられていないため両者の数字は一致しない。

区分	募金額				区分	配分額			
	昭和34年	昭和35年	昭和36年	昭和37年		昭和34年	昭和35年	昭和36年	昭和37年
総額	86 512	89 555	88 438	102 996	総額	73 140	86 320	73 125	86 278
戸別募金	58 843	60 665	58 549	65 762	社会福祉施設	26 546	26 869	26 486	28 976
法人募金	5 707	6 774	7 550	10 792	保育所託児所	4 028	4 258	3 798	3 478
学校職域募金	5 944	5 559	5 758	5 963	隣保館児童遊園地	2 497	2 852	2 231	2 813
街頭募金	3 838	3 544	3 485	4 461	社会福祉事業団体	1 545	1 555	1 455	1 700
パッチ収益金	8 745	9 447	8 514	9 135	府市社会福祉協議会	5 650	5 650	5 350	5 950
その他	3 434	3 565	3 632	6 853	更生援護資金	8 420	8 341	7 468	7 445
					地域社会福祉協議会	23 104	24 515	24 151	31 519
目標額	70 000	70 000	86 000	75 000	その他	1 350	12 280	2 185	4 397

資料 社会福祉法人大阪共同募金会。



第 22 章

衛 生

### 第22章 衛生

### 衛生

#### 病院、病床等の概況

府下の医療施設は前年の6,930所より193(2.8%)増加し昭和37年末現在で7,123所、人口10万に対しては118施設、1医療施設あたりの人口は約845人となった。医療施設総数7,123所の内訳は病院356(5.0%)、一般診療所4,742(66.6%)、歯科診療所2,025(28.4%)、でこれら医療施設の有する病床総数は約5万5千床、前年の5万2千床に対し約3千床(5.7%)の増加となり、人口10万に対し908床、1病床あたり人口は110人となって前年とほとんど変わらない。さらに、病床総数の約88%を占める病院の病床数をその区分(一般病床、精神病床、結核病床、伝染病床)によって見ると、総数約4万8千床のうち、一般病床は(74%)、結核病床は(15%)、となり、両者で約90%近くになる。なお精神病床は9.8%、伝染病床は1.1%にすぎず、伝染病床は年々減少の傾向をつづけている。

37年の在院患者延数(診療所関係は含まない)は1,490万3千人で、1日あたり約4万1千となり、その内訳は一般病床2万2千人(52.9%)、精神病床8万人(19.3%)、結核病床1万1千人(27.3%)、伝染病床200人(4.0%)である。

新入院患者数は年間29万2千人で、その1日あたりでは、800人となる一方、年間外来患者数は2,150万人と人口増加とあいまって漸増しており、1日あたりでも5万9千人に及んでいる。

なお37年末現在で、おもな医療関係従事者のうち府下医療施設に従事する医師は7,596人、同じく歯科医師2,468人、薬剤師(薬局の開設者を含む)は2,221人となり、人口10万に対する医療施設に従事する医師は126人、同じく歯科医師41人、薬剤師37人となっている。

助産婦の助産所の開設者が前年に比し大きく減少したが、これは開業届出、廃業届出によるこれまでの窓口集計数でなく、37年8月実施された「開業助産婦実態調査」にもとづくもので、実際に開業している数字を表わしている。

#### 死亡の概況

人口増加の要因である出生数は、このところ増加する傾向にあるのに対し、死亡数は人口1千に対し、33年6.5人、34年6.3人、35年6.4人、36年6.1人、37年6.1人とここ数年停滞状態にある。死亡数の上位10種を見ると「中枢神経の血管損傷」の6.6千人(17.9%)をトップにつづいて「悪性新生物」6.1千人(16.5%)、「精神病

の記載のない老衰、診断名不明確、不明の原因」3.4千人(9.3%)、「動脈硬化性、変性性心臓疾患」2.7千人(7.4%)「結核」2.2千人(6.0%)、「自動車事故及びその他不慮の事故」2.1千人(5.7%)、「肺炎」1.6千人(4.2%)、「自殺自傷」1.2千人(3.3%)、「高血圧性心臓疾患、その他の高血圧性疾患」900人(2.4%)、「胃炎、十二指腸炎、腸炎、大腸炎」800人(2.2%)の順になっているとともに、これらで全体の約75%を占め、前年同様成人病関係の死亡率の増加がめだっている。なお「結核」も依然として上位の第5位を保っており減少の傾向はみられない。しかし結核登録患者は33年16万4千人、34年15万3千人、35年14万4千人、36年12万4千人、37年11万9千人と年々1万人前後の減少を見せている。

#### 伝染病患者の概況

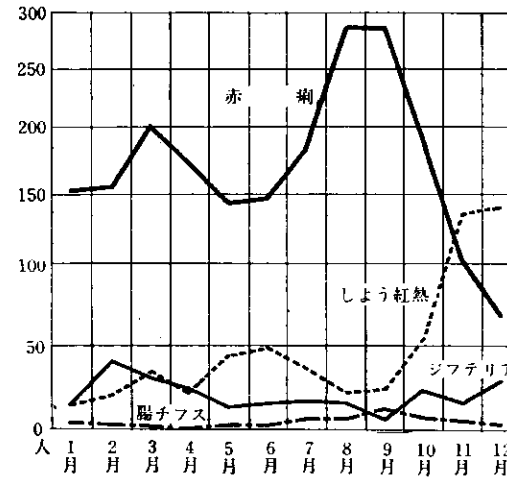
府下における法定伝染病患者数は年々減少傾向にあり37年では3.1千人と前年より約500人の減をみせた。法定伝染病のうち毎年もっとも罹患の多い「赤痢」についてみると、本年は2.2千人で総数の70%を占めてはいるが、前年に比し700人の減となり近年減少の傾向がみられる。ついで「しょう紅熱」が600人と多いが、10月から12月にかけて流行し前年の2倍強の増加を示した。また「急性灰白髄炎」(小児まひ)は年々減少していたもののなお百名余りの患者を出していたが、予防ワクチンの効果によって37年は一挙9名に激減した。

一方、届出伝染病のり患数は、インフルエンザの流行で前年に比べ2.6倍に当る約3万人をかぞえた。おもだった病名につきそのり患状況をみると、まず「インフルエンザ」が2万5千人におよぶ患者の発生をみて全体の85.3%を占め、前年に比しては3倍の数となり隔年流行の傾向をみせている。また「トラホーム」のり患も1千人余となり前年より48%も増加したが、小児病でもある「ましん」はり患数1.3千人で、前年の69%に減少した。

「結核」は年々減少をつづけ、本年は3万7千人と前年より500人余りの減となって年々減少傾向にあるものの、り患率(人口10万対)では全国都道府県中、佐賀、宮崎について第3位(626.5人)というかんばしくない成績である。なお既存の数字によれば性病のり患数はこのところ徐々に増加し、37年では763人の患者を記録している。

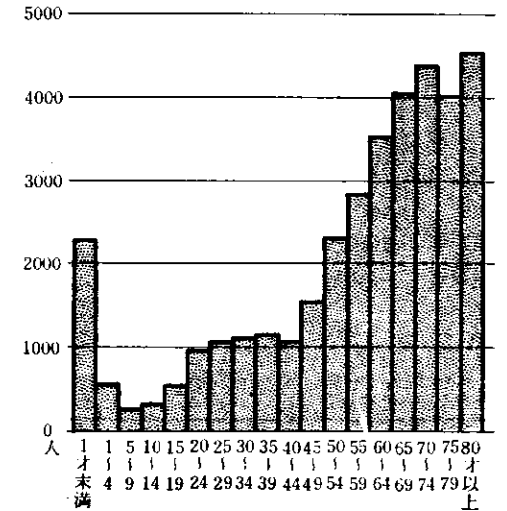
#### 法定伝染病による罹患数

第22章第17表参照



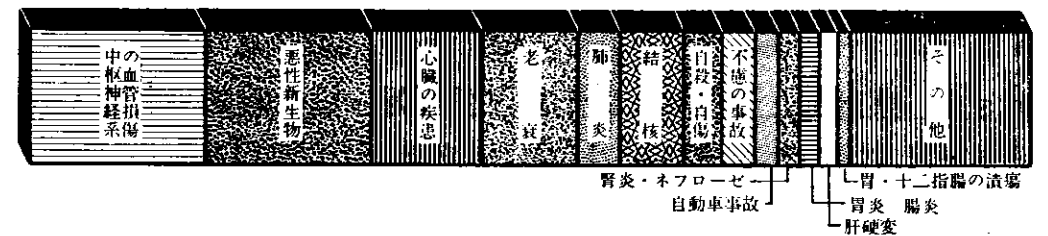
#### 年齢別に見た死亡者数

第22章第22表参照



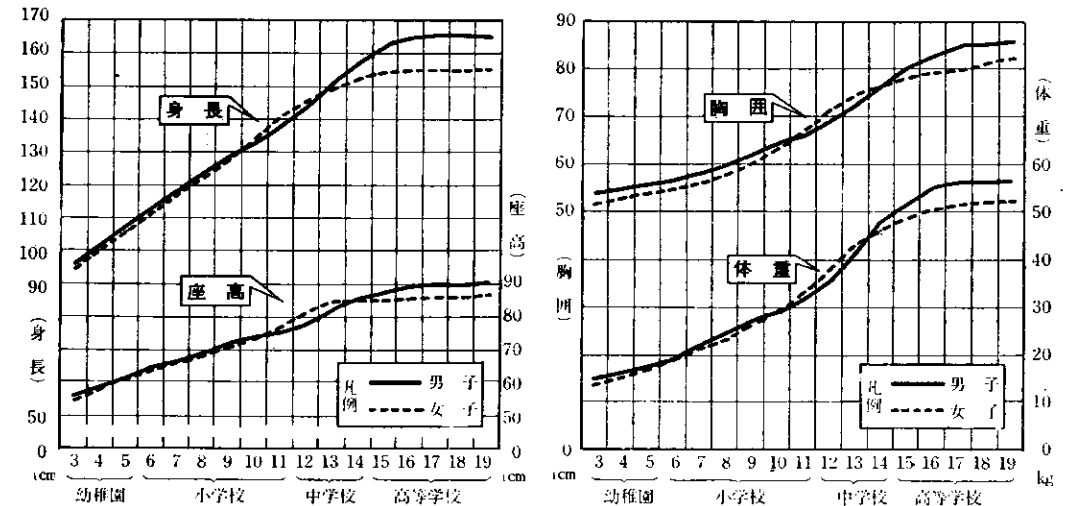
#### 主要死因別死亡者数の割合

第22章第22表参照



#### 年齢別に見た幼児・児童・生徒の平均体位

昭和37年4月1日 第22章第23表参照



第1表 病院・診療所数および病床数

本表の数字は「医療施設調査」によるものである。なお、「病院」とは患者20人以上の収容施設のあるものをいい、「診療所」とは患者の収容施設をもたないもの、または患者19人以下の収容施設しかもないものをいう。らい療養所は該当がないので省略した。

Table with columns for year (昭和33, 34, 35, 36, 37), hospital types (精神病院, 結核療養所, 伝染病院, 一般病院), and medical facilities (一般診療所, 歯科診療所, 性病病院). Includes sub-columns for total number and beds.

資料 大阪府衛生部医務課、厚生省大臣官房統計調査部「病院年報」「病院報告」「医療施設調査」

第2表 医師・歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士・獣医師数

本表の医師、歯科医師、獣医師数は医師法、歯科医師法、獣医師法にもとづくそれぞれの届出数を集計したものであり、歯科衛生士、歯科技工士数は「厚生省報告例」によるものである。なお、獣医師数(居住地主義)を除いて、いずれも従業地主義によるものである。

Table with columns for year (昭和33, 34, 35, 36, 37) and professions (医師, 歯科医師, 歯科衛生士, 歯科技工士, 獣医師). Includes sub-columns for total number and medical facility types.

資料 大阪府衛生部医務課、同農林部畜産課、厚生省大臣官房統計調査部「医療施設調査」「衛生行政業務報告」

第3表 薬剤師・保健婦・助産婦・看護婦・準看護婦・看護人数

本表の薬剤師数は薬剤師法にもとづく届出数を集計したものであり、保健婦、助産婦、看護婦、準看護婦、看護人数は「厚生省報告例」によるものであり、いずれも従業地主義によるものである。なお37年の助産婦の※印は37年8月「開業助産婦実態調査」にもとづくものである。

Table with columns for year (昭和33, 34, 35, 36, 37) and professions (薬剤師, 保健婦, 助産婦, 看護婦, 準看護婦, 看護人). Includes sub-columns for total number and medical facility types.

資料 大阪府衛生部医務課、厚生省大臣官房統計調査部「医療施設調査」「衛生行政業務報告」

第4表 その他の医療、衛生関係従事者数

本表の診療X線技師、衛生検査技師数は「医療施設調査」による従事者。衛生管理者数は労働基準法による免許証所有の専業者。栄養士数は「栄養士法」による届出数を集計したもの。乳業士数は「乳等の販売及び取扱に関する条例」(大阪府)による甲種、乙種の免許証所有者。眼鏡士数は大阪目衛生協会への登録者。調理師数は「調理師法」にもとづく免許証所有者。あんま師、はり師、きゅう師、柔道整復師数は「厚生省報告例」によるものである。

Table with columns for year (昭和33, 34, 35, 36, 37) and professions (診療X線技師, 衛生検査技師, 衛生管理者, 栄養士, 乳業士, 眼鏡士, 調理師, あんま師, はり師, きゅう師, 柔道整復師).

資料 大阪府衛生部医務課、同食品衛生課、同予防課、大阪労働基準局。

第5表 病院の在院患者延数および病床利用率

本表は医療法にもとづく「病院報告」によるものである。なお、在院患者延数は毎日午後12時現在に在院している患者数を1年合計したもの。病床利用率は(1日当たり平均在院患者数/年末病床数)×100である。本表は病床の種類によるものであるから病床区分は病院のそれを必ずしも意味しない。

Table with columns for year (昭和33, 34, 35, 36, 37) and hospital types (精神病床, 結核病床, 伝染病床, 一般病床). Includes sub-columns for total number and inpatient days.

資料 大阪府衛生部医務課、厚生省大臣官房統計調査部「病院年報」「病院報告」

第6表 病院の新入院患者数および外来患者延数

本表は医療法にもとづく「病院報告」によるものである。なお、外来患者延数は来院、往診、巡回診療をした患者延数で、同一患者が2つ以上の診療科で受診した場合それぞれとして計上してある。本表は病床の種類によるものであるから病床区分は病院のそれを必ずしも意味しない。

Table with columns for year (昭和33, 34, 35, 36, 37) and hospital types (精神病床, 結核病床, 伝染病床, 一般病床). Includes sub-columns for total number and inpatient days.

資料 大阪府衛生部医務課、厚生省大臣官房統計調査部「病院年報」「病院報告」

第7表 人工妊娠中絶件数

本表の数字は優生保護法にもとづく医師の届出を集計したものである。

Table with columns for year (昭和33, 34, 35, 36, 37) and age groups (20歳未満, 20~24歳, 25~29歳, 30~34歳, 35~39歳, 40~44歳, 45~49歳, 50歳以上). Includes sub-columns for total number and age details.

資料 大阪府衛生部医務課「人工妊娠中絶半年報」

第8表 食品衛生関係営業施設数

本表の数字は「厚生省報告例」によるものである。

Table with columns for year (昭和33, 34, 35, 36, 37) and facility types (飲食店, 喫茶店, 菓子製業, アイスクリー, 市乳, 食肉, 魚介類, 清涼飲料水, 氷雪, みそ, ソース, 酒類). Includes sub-columns for total number and facility types.

資料 大阪府衛生部食品衛生課。

第9表 と畜場・牛乳処理業数、と畜・乳牛検査頭数 および狂犬病予防状況、ねずみ捕獲数

本表のと畜場数、と畜検査頭数、牛乳処理業数、狂犬病予防状況は「厚生省報告例」によるものである。乳牛検査実頭数は家畜伝染病予防法にもとづく検査頭数、ねずみ捕獲数は本府でまとめた数字である。

Table with columns for year (昭和33-37), number of farms, inspection counts for various animals (cattle, horses, pigs), dairy processing industry counts, rabies prevention status (registered, vaccinated, returned, retained), and rat capture counts.

資料 大阪府衛生部食品衛生課、同環境衛生課、同農林部畜産課、厚生大臣官房統計調査部「衛生行政業務報告」

第10表 環境衛生関係営業施設数および従事者数 (1)

本表の数字は「厚生省報告例」によるものである。客室については概数である。

Table with columns for year (昭和33-37), facility types (lodging, public bath, beauty, cleaning), and number of staff.

資料 大阪府衛生部環境衛生課、厚生省大臣官房統計調査部「衛生行政業務報告」

第11表 環境衛生関係営業施設数 (2)

本表の数字は「厚生省報告例」によるものである。但し、くず物関係営業施設数は「大阪府くず物営業取締条例」にもとづく許可施設数である。

Table with columns for year (昭和33-37), facility types (incinerator, landfills, animal slaughter, etc.), and counts.

資料 大阪府衛生部環境衛生課、厚生省大臣官房統計調査部「衛生行政業務報告」

第12表 公害陳情受付件数および処理件数

本表の数字は各年度ごとに本府でまとめたものである。但し、公害の処理には次年度にまたがる場合があるので、処理件数は各年度の陳情受付件数に対するものでなく、その年度に処理した件数を表わしている。

Table with columns for year (昭和33-37), complaint types (noise, vibration, dust, etc.), and number of received and processed cases.

資料 大阪府商工部公害課。

第13表

結核予防法による健康診断状況

本表は「保健所運営報告」によるもので、結核予防法にもとづく定期、定期外の合計である。

Table with columns for year (昭和33-37), number of examinees, tuberculosis screening results (B.C.G. vaccination, chest X-rays, etc.), and number of registered patients.

資料 大阪府衛生部予防課、厚生大臣官房統計調査部「保健所運営報告」

第14表 性病、予防接種、寄生虫、トラホーム予防状況

本表は「保健所運営報告」によるものである。予防接種被接種者数は予防接種法にもとづく定期、臨時の合計である。寄生虫検査の有卵者数のうち、1人で2種以上にわたるものはそれぞれに計上してある。

Table with columns for year (昭和33-37), disease prevention status (STD, vaccinations, parasites, trachoma), and number of examinees.

資料 大阪府衛生部環境衛生課、厚生省大臣官房統計調査部「保健所運営報告」

第15表 衛生検査延件数

本表の数字は「厚生省報告例」によるものである。

Table with columns for year (昭和33-37), types of health examinations (bacteriology, blood chemistry, etc.), and number of delayed cases.

資料 大阪府衛生部環境衛生課、厚生省大臣官房統計調査部「衛生行政業務報告」

第16表 薬事関係業者数

本表の薬事関係製造業、輸入販売業数は「薬事法」にもとづく許可事業所数、薬事関係販売業数は「厚生省報告例」によるものである。

Table with columns for year (昭和33-37), types of pharmaceutical businesses (manufacturing, distribution, etc.), and number of businesses.

資料 大阪府衛生部薬務課、厚生省大臣官房統計調査部「衛生行政業務報告」



第 19 表

性病・結核・らい・食中毒患

前表頭注参照のこと。なお、全結核は本省発表の確定数であるが、その内訳は本府で集計したものであ

Table with columns for year/month, sex, total cases, and specific diseases like syphilis, gonorrhea, tuberculosis, leprosy, and food poisoning.

資料大阪府衛生部医務課、厚生省大臣統計調査部「衛生年報」「伝染病簡速統計週報」

第 20 表

市 郡 別、年 齢 階

本表は「人口動態調査」によつた府下在住の日本人に於けるもので府外で死亡したのも含まれる。

Table showing population statistics by city/county and age group (1-34 years old).

資料 大阪府衛生部医務課、厚生大臣官房統計調査部「人口動態統計」

者数、罹患率および死亡者数

るため、32年、33年、34年の死者数の計は合致しない。

Table showing death counts and incidence rates for tuberculosis, leprosy, and food poisoning, categorized by sex and age group.

級 別 死 亡 者 数

なな昭和37年の数字は本府で集計した概数である。

Table showing death counts by age group (35-94 years old and unspecified).

男女別、月別、死

本表は「人口動態調査」によつた府下の日本人に於けるもので、府外で死亡したものも含まれる。なお

死 因	昭和33年 総 数	昭和34年 総 数	昭和35年 総 数	昭和36年 総 数	昭 和			
					総 数	性 別		1 月
						男	女	
総 数	32 429	32 957	35 253	35 130	36 494	19 980	16 514	3 504
核 性 結 核	2 332	2 105	2 282	1 976	2 121	1 407	714	202
呼 吸 器 系 の 他 の 結 核	214	214	176	148	128	60	68	7
呼 吸 器 系 の 他 の 結 核	145	135	118	123	124	91	33	24
呼 吸 器 系 の 他 の 結 核	-	4	5	4	-	-	-	-
赤 痢	74	79	79	50	31	17	14	1
赤 痢	3	4	-	1	4	4	-	-
赤 痢	20	20	5	4	5	2	3	-
赤 痢	8	11	5	3	5	2	3	-
赤 痢	9	4	6	10	4	2	2	-
ト 疹	-	-	-	-	-	-	-	-
ト 疹	10	10	6	9	6	3	3	-
ト 疹	11	102	24	64	51	18	33	-
マ 糖 尿 症	-	-	1	-	-	-	-	-
マ 糖 尿 症	160	142	153	152	129	67	62	9
マ 糖 尿 症	4 911	5 020	5 347	5 489	5 965	3 244	2 721	465
マ 糖 尿 症	271	303	322	315	327	167	160	19
マ 糖 尿 症	118	125	169	189	215	94	121	19
貧 血	72	64	78	66	81	29	52	9
貧 血	5 189	5 509	5 835	6 194	6 573	3 630	2 943	673
貧 血	58	72	64	63	71	36	35	6
貧 血	43	43	54	50	50	24	26	5
貧 血	152	153	161	159	151	51	100	14
動 脈 硬 化	1 841	2 118	2 296	2 415	2 418	1 281	1 137	263
動 脈 硬 化	614	630	729	722	1 070	572	498	95
動 脈 硬 化	178	241	301	318	395	191	204	39
動 脈 硬 化	376	423	427	516	436	198	238	52
動 脈 硬 化	47	30	227	64	230	116	114	-
肺 炎	1 319	1 369	1 702	1 408	1 503	823	680	145
肺 炎	276	242	299	290	353	175	178	32
肺 炎	569	554	570	487	495	358	137	56
肺 炎	63	47	53	61	41	22	19	3
肺 炎	206	236	201	230	200	117	83	19
胃 炎	952	848	806	788	689	299	390	86
胃 炎	544	567	600	594	637	455	182	59
胃 炎	831	780	762	712	702	357	345	63
胃 炎	10	20	21	20	27	27	-	-
胃 炎	148	140	143	122	131	-	131	13
先 天 奇 形	192	217	202	192	219	113	106	22
先 天 奇 形	110	103	133	117	143	88	55	15
先 天 奇 形	267	261	223	220	231	122	109	36
先 天 奇 形	863	771	722	677	761	427	334	92
先 天 奇 形	3 344	3 433	3 653	3 655	3 431	1 380	2 051	363
そ の 他 の 事 故	2 405	2 326	2 614	2 491	2 738	1 404	1 334	278
そ の 他 の 事 故	639	844	986	1 212	873	703	170	108
そ の 他 の 事 故	1 096	1 059	1 090	1 263	1 221	907	314	106
そ の 他 の 事 故	1 635	1 449	1 463	1 334	1 327	766	561	93
そ の 他 の 事 故	97	130	140	153	182	131	51	13

因 別 死 亡 者 数

死因分類は国際疾病、傷害および死因統計分類にもとづいている。昭和37年の数字は本府で集計した概数である。

和	37 年 別											
	月 別											
	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
4 146	3 857	2 817	2 662	2 456	2 847	2 651	2 384	2 893	2 992	3 285		
244	209	171	175	146	171	148	126	180	175	174		
10	16	12	14	9	11	12	9	10	9	9		
17	10	13	6	7	10	4	4	8	11	10		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	4	1	1	4	3	4	4	-	1	6		
-	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-		
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-		
1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	2	4	13	14	13	2	-	-	-	1		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	10	5	16	4	16	17	18	12	8	8		
464	483	477	466	508	526	517	467	542	524	526		
30	31	16	36	29	24	34	37	22	29	20		
21	16	16	15	19	21	13	18	21	17	19		
10	8	3	7	5	5	6	10	3	9	6		
662	664	534	492	424	499	410	429	554	581	651		
4	11	4	6	3	8	8	8	6	3	4		
5	5	6	5	4	6	4	3	2	2	3		
18	24	15	10	10	12	10	13	5	10	10		
313	283	201	179	173	170	149	151	178	93	157		
164	106	82	47	63	58	45	53	100	201	164		
57	50	35	28	29	24	35	14	16	22	46		
54	47	38	24	34	31	35	27	28	41	25		
117	102	4	5	-	-	1	-	-	-	1		
306	243	115	89	64	109	78	61	80	87	126		
65	44	23	17	10	16	13	10	25	40	58		
59	49	35	43	26	34	37	32	44	40	40		
1	4	4	7	2	10	3	5	-	1	1		
27	16	15	15	14	17	13	7	16	20	21		
77	67	38	46	31	77	47	50	44	48	78		
56	69	38	47	50	52	58	46	67	49	46		
108	81	58	49	48	44	33	37	58	64	59		
1	1	3	4	3	2	3	5	2	2	1		
12	12	13	11	8	9	9	8	15	8	13		
16	20	21	19	20	20	20	24	13	12	12		
7	9	13	11	15	17	16	14	9	10	7		
32	26	14	18	4	18	12	10	27	27	22		
78	57	47	49	63	61	51	41	71	60	91		
457	419	241	202	175	216	242	187	268	306	355		
363	323	193	189	162	209	202	185	204	197	233		
57	72	66	71	44	65	92	61	76	89	72		
110	114	95	99	84	132	136	74	84	81	106		
99	142	134	114	120	113	117	115	101	94	85		
10	7	11	13	28	15	14	17	18	20	16		

第 22 表

年 齢 階 級 別、死

本表は「人口動態調査」によつた昭和37年、府下在住の日本人にかんするもので、府外で死亡したものも含まれる。

死 因	総 数	1歳未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳
総 数	36 494	2 279	548	256	266	540	987	1 058
呼吸器系の他の結核発症	2 121	3	8	1	2	9	54	107
梅毒	128	8	15	4	7	5	10	5
腸チフス	124	1	-	-	-	-	3	-
赤痢	31	3	10	2	3	1	2	1
傷寒	4	-	1	-	1	-	-	2
百日咳	5	-	4	-	-	-	-	-
髄膜炎	5	3	2	-	-	-	-	-
髄膜炎	4	-	-	-	-	1	-	-
急性脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-
急性脳炎	6	-	1	2	-	-	-	3
麻疹	-	-	-	-	-	-	-	-
麻疹	51	24	21	6	-	-	-	-
マラリア	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性、寄生性として分類されたその他の疾患	120	21	7	6	6	7	9	3
悪性新生物	5 965	-	32	16	22	39	39	77
良性新生物	327	6	5	2	7	6	6	12
糖尿病	215	-	-	-	1	-	2	5
貧血	81	5	4	4	8	2	4	2
中枢神経系の血管疾患	6 573	10	4	1	7	9	18	16
髄膜炎	71	15	6	2	7	6	5	7
慢性髄膜炎	50	-	1	-	8	5	2	1
慢性髄膜炎	151	-	-	1	-	2	11	4
動脈硬化性、変性性心臓疾患	2 418	7	5	-	11	9	34	53
高血圧性心臓疾患	1 070	10	3	2	5	12	16	18
その他の高血圧性疾患	395	3	-	-	-	-	2	1
心臓疾患	436	-	-	-	1	2	2	-
心臓疾患	230	3	2	4	2	1	1	4
肺炎	1 503	321	128	22	19	11	24	28
胃、十二指腸の炎症	353	35	8	3	4	-	2	5
胃、十二指腸の炎症	495	2	-	-	1	3	6	5
腸閉塞	41	-	3	3	2	3	2	-
腸閉塞	200	41	8	6	1	1	3	4
胃炎、十二指腸炎、腸炎、大腸炎	689	122	56	14	7	2	3	10
肝臓疾患	637	2	1	3	6	1	4	10
腎臓疾患	702	1	7	10	17	13	29	39
妊娠、分娩、産褥の合併症	27	-	-	-	-	1	-	-
妊娠、分娩、産褥の合併症	131	-	-	-	-	1	16	52
先天性奇形	219	166	27	11	4	3	2	1
出生時の損傷、分娩後窒息、肺不全	143	143	-	-	-	-	-	-
新生児の感染症	231	231	-	-	-	-	-	-
その他の新生児固有の疾患、性質不明の未熟児	761	761	-	-	-	-	-	-
精神病の記載のない老衰、診断不明原因	3 431	70	14	3	6	16	25	25
その他のすべての疾患	2 738	116	63	21	37	49	59	87
交通事故	873	-	49	35	29	84	95	87
その他の慮の事故	1 221	73	84	59	36	91	130	119
自殺	1 327	-	-	3	1	132	339	234
他殺、戦争行為	182	12	19	7	3	12	28	31

資料 大阪府衛生部医務課。

因 別 死 亡 者 数

死因分類は国際疾病、傷害および死因統計分類にもとづいている。なお本表の数字は本府で集計した数字である。

30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	年齢不詳
1 080	1 102	1 057	1 555	2 224	2 895	3 599	4 032	4 371	4 022	4 620	3
188	211	153	188	193	226	255	219	170	99	35	-
15	11	6	8	6	7	4	4	8	1	4	-
3	6	5	8	23	18	22	16	9	5	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	1	2	-	2	-	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	5	6	4	11	7	8	7	7	1	8	-
131	181	232	421	612	841	986	923	749	412	239	-
6	20	23	30	34	39	39	32	34	16	10	-
5	7	2	17	14	25	40	35	32	21	9	-
5	5	6	4	6	11	5	3	5	2	-	-
44	58	99	238	438	648	865	1 123	1 195	1 001	798	1
4	2	2	2	3	3	3	3	-	-	2	-
1	2	2	3	8	2	-	6	6	2	1	-
9	11	8	11	17	13	12	9	19	11	13	-
53	63	69	105	146	216	246	341	358	349	353	-
25	20	26	30	55	66	110	148	155	178	191	-
-	4	5	10	15	17	28	64	89	90	70	-
7	4	5	15	19	30	38	48	77	89	99	-
1	3	1	5	9	15	12	31	36	43	57	-
28	21	25	30	32	80	109	119	151	153	202	-
3	5	4	4	8	11	31	34	53	61	82	-
13	23	24	24	47	53	64	72	50	52	52	-
1	4	2	5	1	2	2	2	5	1	3	-
4	12	3	7	9	17	18	11	18	24	13	-
7	6	4	5	11	14	24	45	70	112	177	-
14	30	30	60	63	91	82	79	75	49	37	-
33	26	36	34	48	42	55	65	93	85	69	-
-	-	-	-	-	2	1	5	8	8	9	-
38	14	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	38	29	36	51	58	98	169	392	705	1 654	-
88	88	103	121	162	174	269	282	358	348	312	1
86	57	34	30	60	53	57	42	33	26	16	-
76	72	47	45	62	54	58	56	47	45	67	-
120	77	49	41	55	54	59	54	48	33	28	-
19	15	9	9	6	3	4	1	-	2	1	1



第 23 表

幼児、児童、生徒の平均体格

本表は「学校保健統計調査」による府下学童の平均体格を示しているが、この調査は府下学校総数から、昭和37年については幼稚園10分の1、小学校18分の1、中学校12分の1、高等学校10分の1の無作為抽出によるものである。なお、昭和25年はしつぽ調査である。

Table with columns for Year (年), Age (年齢), Sex (性別), Height (身長), Weight (体重), Chest Girth (胸囲), and Sitting Height (座高). Rows include data for Kindergarten (幼稚園), Elementary School (小学校), Middle School (中学校), and High School (高等学校).

資料 大阪府総務部統計課。

第 24 表

幼児、児童、生徒の比体重、比胸囲、比座高

前表頭注参照のこと。

Table showing ratios of weight, chest girth, and sitting height for children and students across different school levels (Kindergarten to High School) and ages (3 to 19 years).

資料 大阪府総務部統計課(学校保健統計調査)

第 25 表

幼児、児童、生徒の疾病異常該当者率

前表頭注参照のこと。但し、本表は受検人員に対する該当者率を示す。なお、ゴシツク体は受検率である。

Table showing the percentage of children and students with various diseases and abnormalities, categorized by school level (Kindergarten to High School) and sex (Male/Female).

資料 大阪府総務部統計課(学校保健統計調査)

第26表 摂取栄養量(1人1日当り)

「国民栄養調査」によるもので調査時期は年4回(5、8、11月および翌年2月)であるが、本表はその中から当該月を抜粋し掲載したもの。但し、府下とは豊中、泉佐野市、三島町の、大阪市とは北、天王寺、東淀川、生野、阿倍野、東住吉区の平均値で調査世帯数は35年度で405世帯、各月とも連続した3日間の状況によるものである。

種別	単位	昭和25年						昭和35年8月			昭和37年8月		
		府下		大阪市		全国		府下	大阪市	全国	府下	大阪市	全国
		2月	8月	2月	8月	2月	8月						
熱	Cal	2 001	1 935	1 924	1 772	2 064	2 013	1 934	1 835	2 033	1 962	1 946	2 162
たんぱく質 脂質 無機質 ビタミン	植物性たんぱく質	65	64	67	64	68	66	66	61	66	66	68	72
	動物性たんぱく質	19	20	20	21	16	19	29	24	23	29	30	26
	カルシウム	46	44	47	43	52	47	37	37	43	37	38	46
	鉄	19	17	19	19	17	19	27	26	25	25	31	27
	A	245	243	267	238	279	271	342	336	362	337	365	402
	B1	38	37	50	32	50	46	10	9	12	9	10	13
	B2	3 073	3 843	1 911	3 659	2 248	2 431	2 257	1 620	1 649	1 598	2 084	3 450
	C	1.48	1.55	1.51	1.45	1.51	1.47	1.00	0.82	1.00	0.90	0.89	1.06
		0.69	0.71	0.64	0.66	0.74	0.71	0.66	0.59	0.63	0.70	0.71	0.75
		83	121	59	60	101	105	62	52	61	51	61	94

資料 大阪府衛生部食品衛生課「国民栄養調査」

第27表 府県別医療施設関係者数

本表は各年未現在数で、1)、2)、3)は実務に従事するものである。4)は「医療施設調査」によるものであるが、ここでは歯科診療所を含まない。

府県	医師		歯科医師		薬剤師		1) 保健婦		2) 助産婦		3) 看護婦 准看護婦		4) 施設 一般診療所	
	総数	(内) 従事者	総数	(内) 従事者	総数	(内) 従事者	人	人	人	人	人	人	所	所
昭和30年	96 139	93 655	31 642	30 512	52 779	43 967	12 156	53 743	135 694	5 418	52 846			
31年	98 268	95 707	31 971	30 902	54 853	45 909	11 821	51 709	143 975	5 648	54 790			
32年	99 876	97 300	32 484	31 434	56 518	47 389	12 201	52 319	159 302	5 833	56 048			
33年	101 449	99 082	32 871	31 907	58 389	48 719	12 519	52 402	168 667	6 000	57 508			
昭和34年	103 131	100 807	33 177	32 168	60 257	50 329	13 010	52 337	184 135	6 094	59 008			
北海道	4 270	4 201	1 270	1 252	2 086	1 866	815	1 963	9 181	422	2 086			
青森	1 163	1 158	342	334	343	311	173	782	1 997	88	617			
岩手	1 314	1 291	267	256	355	320	316	850	2 660	86	714			
宮城	2 161	2 120	401	396	774	710	326	885	3 815	131	919			
秋田	984	961	318	311	320	290	199	800	1 946	59	584			
山形	1 065	1 039	319	307	391	350	434	1 096	3 111	60	683			
福島	1 676	1 647	526	503	662	577	395	1 594	3 585	111	961			
茨城	1 532	1 491	600	575	655	557	242	1 296	2 389	119	967			
栃木	1 202	1 182	448	437	531	457	238	781	1 774	103	755			
群馬	1 570	1 536	475	453	593	502	342	825	2 939	74	920			
埼玉県	1 936	1 883	777	731	1 077	887	265	1 169	3 524	172	1 252			
千葉県	2 304	2 250	878	841	1 353	1 050	231	1 141	3 035	196	1 258			
東京都	15 280	14 804	6 300	6 034	13 788	10 898	829	4 104	29 360	623	9 376			
神奈川県	3 910	3 793	1 421	1 368	2 388	1 839	360	1 584	8 666	194	2 381			
新潟県	2 423	2 382	684	650	724	638	525	1 759	3 859	107	1 404			
富山県	991	976	259	250	1 083	905	176	459	2 055	81	653			
石川県	1 418	1 366	282	271	596	509	148	593	2 524	82	734			
福井県	712	706	188	186	370	318	100	336	1 128	56	492			
山梨県	669	650	254	248	263	222	158	368	1 062	50	428			
長野県	1 895	1 868	701	680	811	687	405	1 140	2 944	141	1 122			
岐阜県	1 513	1 482	455	442	1 071	863	173	932	1 697	103	947			
静岡県	2 404	2 325	975	932	1 493	1 268	344	1 446	4 261	89	1 514			
愛知県	4 489	4 379	1 402	1 357	3 988	3 324	483	2 108	9 133	273	2 421			
三重県	1 491	1 448	480	468	827	709	157	1 291	4 039	116	865			
滋賀県	790	762	211	201	405	334	148	564	1 032	38	575			
京都府	3 357	3 262	828	811	1 921	1 545	285	1 153	4 642	155	1 849			
大阪府	7 942	7 814	2 512	2 489	6 704	5 838	492	2 603	10 439	342	4 601			
兵庫県	4 789	4 691	1 436	1 407	2 871	2 158	385	2 086	7 180	234	3 084			
奈良県	769	736	261	254	499	499	78	499	969	46	510			
和歌山県	1 074	1 054	337	330	584	519	179	715	1 383	44	731			
徳島県	757	741	194	187	235	214	161	419	1 621	31	367			
香川県	841	821	237	231	263	235	230	865	1 430	45	647			
愛媛県	2 048	1 990	661	639	741	638	290	1 042	4 326	156	1 112			
高知県	2 725	2 671	815	800	1 171	1 043	279	1 617	6 030	206	1 589			
福岡県	1 832	1 793	572	554	833	721	211	793	3 150	136	1 079			
佐賀県	1 060	1 039	228	219	548	464	125	382	1 380	71	531			
熊本県	942	923	302	298	496	433	200	409	1 703	73	524			
大分県	1 239	1 222	399	394	480	425	316	791	2 524	82	843			
宮崎県	867	856	252	245	337	308	171	450	1 884	83	515			
鹿児島県	5 253	5 156	1 564	1 523	2 324	2 064	511	2 099	10 107	289	2 607			
沖縄県	922	912	303	298	417	417	120	743	1 657	73	617			
	1 820	1 791	495	484	686	602	216	1 252	3 652	124	951			
	2 034	1 999	452	444	908	808	232	1 329	3 194	125	1 162			
	1 213	1 180	429	422	481	416	187	890	1 520	70	813			
	864	847	271	265	277	247	156	780	1 878	121	487			
	1 621	1 609	396	391	407	383	204	1 554	1 750	149	1 054			

資料 厚生省大臣官房統計調査部「衛生年報」

第23章

司法および警察